



修学旅行 第2学年 6月5日(水)～6月7日(金)



第 109 号

編 集 発 行

愛知県立大府東高等学校 P T A

令和元年 7月12日 発行



ごあいさつ

P T A 会長
霍 田 成 弘

会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本校 P T A 活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。五月十六日の P T A 総会を経て、令和元年度 P T A 会長を務めさせて頂くことになりました。伝統ある本校 P T A での会長という大役を仰せつかり、責任の重さを感じておりますが、役員の方々と一緒に力を合わせて活動に取り組んでまいりますので、更なるご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

「令和」という新しい時代を迎えましたが、少子高齢化や進学・就労に関わる問題・雇用形態の多様化による若者の離職率の増加など、子供たちを取り巻く社会環境は大きく変化し、価値観も多様化しています。この様な大変厳しい状況の中で、未来を担う子供たちが、豊かな社会性と優れた想像力を養い、自ら責任を持って行動出来る人間として成長していくという事は、子供たちに関わる全ての人の共通の願いだと思います。そのため心の在り方について、元テ

ニスプレーヤーの松岡修造さんが、現役のスポーツ選手に向かってよく言われていることを紹介します。それは「真剣であつても、深刻になるな」というアドバイスです。「真剣」と「深刻」は語感に似ていますが、両者はまったく違います。「自分はもう駄目だ」と深刻に悩み始めると、努力をすることを止め、やがて無気力になっていきます。そうなる前に気持ちをプラスに切り替えて「苦境から抜け出すにはどうしたらいいのか」を真剣に考えるべきだということです。つまりマイナス思考をプラス思考に転換できるようにになったら、大きな成長に繋げることが出来るのです。

子供たちが発するメッセージを真摯に受け止め、それに対して一つ一つ真剣に応えていく。それが学校・保護者に求められる姿勢だと思います。一人で不安や問題を抱え込まず、先生方や周りの人々の助けを借りながら、子供たちに向き合っていきたいと考えています。

最後に、P T A 役員一同、この大府東高校に「通ってよかった。通わせてよかった。」と言っていただけのように、子供たちのためのより良い教育環境作り、大府東 P T A ならではの学びの場作りを目指して行きたいと思っております。会員の皆様の一層のご支援・ご協力をお願いし、P T A 行事の積極的な参加と、様々な機会での率直なご意見や考えを聞かせ頂くこともお願いしまして、ご挨拶とさせていただきます。

一学期を振り返って



校長

土井善和

二一六名の新入生を迎え、総勢六八一名の生徒でスタートした平成三十一年度も、早一学期を終えようとしています。

その間に年号が変わり、五月からは令和元年度となりました。この会報が発行される七月には、三ヶ月以上が経っているわけですが、お子様の様子はいかがでしょうか。特に新入生は、もうすっかり高校生らしくなり、勉強に部活動にしっかりと取り組んでいると思います。

日々の教育活動が順調に行えるのも、日頃からの保護者の皆様の、本校の教育活動に対するご理解とご協力の賜であります。この場をお借りして、深く感謝申し上げます。

さて、その支援を頂いているもの一つに部活動があります。運動部に所属する多くの三年生の区切りとなるこの春の総合体育大会地区予選会では、多くの部が日頃の練習の成果を発揮して、素晴らしい成績を残してくれました。団体では、男子バレーボール部とサッカー部の地区優勝を始め、男子バスケットボール部の準優勝、また男子陸上競技部の第三位など、上位入賞を果たしました。そして、個人でのソフトテニス、バドミントン、柔道も含め多くの生徒が、県大会への出場を果たしてくれました。

県大会では私学等の強豪校とも対戦す

る中、知多地区の代表にふさわしい健闘を見せてくれました。どの部も、見ている側も熱くなる素晴らしい闘いぶりの中、陸上競技部の三年生伊藤嘉基君が八種競技で見事第二位となり、東海大会への出場を果たしました。部としては昨年に引き続きの東海大会出場です。本当に素晴らしいことです。

結果の善し悪しにかかわらず、お子様達は部活動を通じて多くの大切なことを学んでいます。時に苦く悔しい経験もあるかとは思いますが、それも貴重な体験です。一生懸命やったことは必ずやその後の人生に、大きな財産となります。学校としましては、部活動が過度な負担にならないよう配慮しつつ、今後も充実した活動を工夫して参りますので、引き続きご支援をよろしく願います。

今年で三十四年目を迎える、オーストラリアのエルウッドカレッジとの姉妹校交流については、今回は短期交流が派遣の年ということで、七月三十日から八月七日までの九日間の日程で、十三名の生徒と四名の引率者で訪問して参ります。本校の伝統行事としての重みも感じながら、これからの時代に必要な国際感覚豊かな人材の育成を目指し、有意義な交流活動を行って参ります。また、短期派遣に先立ち、四十日間の長期派遣生として、現在三名の生徒が滞在中です。どちらも、一段と成長した姿で帰国報告をしてくれると思います。

落ち着いた学校生活を送る中、生徒は学習や部活動、そして学校行事にと、本当によく取り組んでいます。いろいろな活動の様子等はホームページにも紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

PTA総会

去る五月十六日(木)、本校体育館においてPTA総会を開催いたしました。当日の出席者は二一〇名(委任状四八二)でした。

総会は、笹田会長の挨拶に始まり、平成三十年度事業報告、会計決算、監査報告が行われました。

続いて、令和元年度役員改選が行われ、承認後、笹田新会長の挨拶がありました。そして、新役員の方から令和元年度事業計画、会計予算案が提示され、承認されました。

最後に、PTA活動にご尽力いただきました、笹田会長をはじめとする十二名の役員の方々に感謝状を贈呈し、終了しました。

総会終了後は、学年ごとに会場を設定し、学年懇談会を行いました。第一学年は「高校生活の適応について」学年主任および各分掌の担当から話をしました。第二学年は「二年生の生活・学習と修学旅行について」学年主任および修学旅行担当から話をしました。第三学年は「生活・進路について」学年主任および各分掌の担当、進路指導主事から話をしました。懇談会へも多くの保護者の方の参加をいただきました。

令和元年度
PTA事業計画

- 1 PTA総会 五月十六日(木)
- 2 PTA役員会・支部委員会・委員会等
 - ① PTA役員会
 - 第一回 六月十一日(火)
 - 第二回 九月二十七日(金)
 - 第三回 一月二十四日(金)
 - 第四回 三月二十七日(金)
 - ② PTA役員・支部委員合同会議
 - 第一回 六月十一日(火)
 - 第二回 三月二十七日(金)
 - ③ PTA委員会
 - 第一回 六月十一日(火)
- 実践活動
 - 進路指導委員会
 - 校外研修会 六月二十七日(木)
 - 第二回委員会 三月二十七日(金)
 - 生徒指導委員会
 - 職員合同校外指導(一回)
 - 職員合同交通指導(三回)
 - 環境整備委員会
 - マリーゴールドなどの植栽(年二回)
 - 総務委員会
 - 九月十日(火)
 - 国際交流委員会
 - 物品販売実施(文化祭)
 - 文化委員会
 - 文化祭での催し物
 - 研修会・大会等
- 3
 - ① 知多地区高P連協議会
 - 五月七日(火) 半田市

令和元年度 P T A 常任役員および委員会

役職名	氏名	委員会
会長	霍田 成弘	全委員会総括
副会長	小崎 義弘	委員会総括
副会長	五十嵐 香代	委員会総括
書記	福田 智美	進路指導委員
書記	金原 未来	国際交流委員
会計	太田 愛子	文化委員
会計	高橋 佳代	総務委員
監査	鈴木 志穂	環境整備委員
監査	深谷 由樹	生徒指導委員
顧問	笹田 栄治	全委員会総括

- ② P T A 指導研修会
五月三十一日(金)
愛知県産業労働センター
東海地区高P連岐阜大会
六月十四日(金)
長良川国際会議場
- ④ 全国高P連京都大会
八月二十二日(木) 二十三日(金)
京都市勤業みやこめっせ他
知多地区高P連研究集会
十月十八日(金)
- ⑤ 武豊町民会館ゆめたろうプラザ
P T A 会報『冬青』発行(三回)
第九号 七月十二日(金)
第十号 十二月十六日(月)
第十一号 二月二十六日(水)

令和元年度 P T A 支部役員および委員会

大府支部	氏名	委員会
支部長	久野 清美	総務委員長
副支部長	中村 有起	環境整備副委員長
支部委員	風 筒 睦子	総務委員
支部委員	清水 貴美枝	進路指導委員
支部委員	亀井 由美	生徒指導委員
支部委員	辻井 恵子	国際交流委員
支部委員	長谷 瞳	生徒指導委員

大府北支部	氏名	委員会
支部長	板東 陽子	進路指導委員長
副支部長	太田 愛子	文化委員
支部委員	新美 桂	文化委員
支部委員	安藤 由貴	環境整備委員
支部委員	渡邊 順子	生徒指導委員
支部委員	伊藤 薫子	国際交流委員

名南東支部	氏名	委員会
支部長	西尾 みどり	進路指導委員
副支部長	近藤 清美	文化副委員長
支部委員	市川 真由美	国際交流委員長
支部委員	井上 由紀	総務副委員長
支部委員	岸本 宣代	環境整備委員
支部委員	内田 弥生	文化委員
支部委員	木原 里美	生徒指導委員

大府西南支部	氏名	委員会
支部長	久保田 恭子	生徒指導委員長
副支部長	荒谷 典子	国際交流副委員長
支部委員	阪堂 美香	環境整備委員
支部委員	大久保 英知	進路指導委員
支部委員	山口 晴美	文化委員
支部委員	大塚 里佳	生徒指導委員
支部委員	小椋 和美	環境整備委員
支部委員	石森 亜紀	総務委員

知多支部	氏名	委員会
支部長	久米 奈穂	環境整備委員長
副支部長	濱 典子	生徒指導副委員長
支部委員	鈴木 恵	環境整備委員
支部委員	松浦 砂織	国際交流委員
支部委員	尾崎 裕子	進路指導委員

三河支部	氏名	委員会
支部長	稲垣 美香	文化委員長
副支部長	黒田 真由美	国際交流委員
支部委員	小阪 夏津記	文化委員
支部委員	山本 和美	進路指導副委員長
支部委員	田村 真里子	総務委員
支部委員	日比野 美紀	文化委員
支部委員	鈴木 淳子	総務委員
支部委員	西田 静香	国際交流委員
支部委員	加藤 啓子	進路指導委員

A F S 留学生紹介



二年四組 ジダパー・ティンナン

こんにちは！私はタイから来ましたジダパー・ティンナンと申します。「ようこ」とよんでください。S A R A B U R I 学校の学生です。数学と科学を主に勉強しています。数学と科学を主に勉強しています。

す。休みの日は写真を撮ったり、バスケットをしたり、友達とお出かけします。タイの生徒のライフスタイルはともちがいます。学校とはべつにたくさんの教科書を読んだりとくべつな先生のじゆぎょうをうけたり、たくさん勉強しています。日本の生徒は学校がおわってからおかつに行きます。私はとても良いせいで友達に会いました。かれらは、私がこまっている時にいつもたすけてくれます。私は幸せ。私にとって面白いです。私はタイと日本の違うぶんかやことはを学んでいます。新しいことを学び、できることがふえていきます。一年は短いけど日本です。ごす一年は私の人生の中でとてもいみのある一年になると思います。なのでこれからごす時間を大切にすごしたいと思ひます。友達とたくさんのおいもいのでできるよに楽しみたいです。ようこ♡





協力

一年一組 吉川 恋

キャンプと言えばカレー。定番のメニューです。家庭料理の定番とも言え、私も家で何度も作ったことがあります。そんな作り慣れたカレーでも、キャンプ場で作るカレーは特別なものに変わります。飯盒で炊くご飯、薪から上がる大きな炎、初めて一緒に作業をする仲間。特別なカレーになります。

キャンプ場へ向かうバスの中、私は「上手にご飯を炊けるだろうか」、「班員どうまく協力して作れるだろうか」と、少し不安を感じていました。しかし、作業を始めるとスムーズに進んでいき、次第にご飯やカレーのいい匂いがしてきて、食欲をそそられました。無事カレーが完成し、班員全員が口を揃えて「おいしい」と言いながら食べることができました。本当に特別なカレーになりました。

準備から調理、片付けまで、班員皆で協力してそれぞれの仕事をすることができました。私の心配は無用でした。仲間



と協力して何かをすることはやっぱり良いことだと実感することができました。これからもこのクラスメイト達と色々な面で協力していきたいと思いました。

雨

一年四組 加藤 満帆

六月七日、予報通り雨の中、入学後初めての行事が始まりました。カレー作りは小学校の林間学校以来だったので不安でしたが、班の仲間と協力し、班の友達が頑張ってくれて、カレーとご飯ができました。自分たちで作ったカレーとご飯はいつもの一・五倍増しでおいしく感じられました。

私は「グリーンランドあさけ」で印象に残ったことがあります。それは「あさけ」の係員の方のお話です。「今日は良い天気ですね。」

その方は最初にこう言われました。雨がザアザア降っている中で。私達は耳を疑いましたが、この後次のように言われました。「この雨は恵みの雨です。最近雨は降らなかったのだからダムに水が少なくて。皆さんにとってはせっかくの遠足が雨で残念でしょうが、この雨は恵みの雨だと思って頑張りましょう。」

「なるほど」と思いました。今まで雨が降ったのはマイナスな事でしたが、考え方を換えればプラスになると思えました。確かに雨の中、屋外でカレーを作るなんてもうこれから無いかもしれないし、蚊もあまり寄ってこない。ああ、雨で良かった!

最後の遠足

三年四組 福元 実咲

六月七日、高校生活最後の遠足はいくの雨。行き先は名古屋港水族館に行きました。私はナガシマスパーランドに行く気満々だったので、少し気分が下がったまま水族館に到着しました。しかし、中に入った瞬間、懐かしさとワクワク感が溢れだし、いつの間にかナガシマスパーランドのことを忘れて、楽しんでいました。特に印象に残っていることはイルカショーです。イルカの魅力が全面に出ていて、中でも五頭が一緒にジャンプする姿は圧巻でした。小さい頃に見たときは違った視点で見ることができたので、よい経験になったと思います。また、バスの中では、普段あまり話すことのない人と話すことができたり、クラス全体で盛り上がりたりして、とても有意義な時間を過ごすことができました。

今回の遠足は、みんなのことをより一層よく知る機会となりました。この遠足で深めた仲を文化祭や体育祭で生かしていければいいと思います。

高校最後の遠足

三年六組 西 真奈伽

今年はいくの天気で、ナガシマスパーランドではなく、名古屋港水族館に行きました。前日まで天気がどうなるか全く分からず、どっちになるのかとドキドキしていました。私はナガシマスパーランドに行きたかったので、晴れることを願っていましたが、朝から雨がたくさん降っていたので少し残念な気持ちでした。しかし、バス内でビンゴ大会を皆で楽しみ、沈んでいた気分が明るくなっていきました。水族館に着き、中に入ると久しぶりの水族館に感動しました。入ってすぐにイルカがいました。とても気持ち良さそうに泳いでいるのを見て、癒やされました。他にもベルーガの公開トレーニングやイルカショーを見に行きました。ベルーガについて色々学ぶこともできたし、アイスチュロスを食べながら見たイルカショーにも本当に感動しました。小さい頃に家族で行ったときよりも楽しめたと思うし、すごく素敵な思い出になりました。友達と水槽の前で写真を撮ったり、ペンギンと遊んだり、とても楽しい遠足になりました。

楽しい遠足になりました。



修学旅行

人生最後の修学旅行

二年四組 外山暖花・近藤弥生

修学旅行初日、私達は原爆ドーム・

平和記念資料館を見学しました。資料館には被爆した方の写真と遺品、家族の言葉が一つになっているコーナーがあり、

その中の一つが今も心から離れません。「傷だらけでも良いから帰ってこないかなあ」涙が溢れました。これは死んでしまった我が子への言葉でした。この一言

で戦争への恐怖、悲しみ、苦しみ：様々な感情がわき起こり、戦争は起こしてはならないものだ」と心に強く思いました。

道後温泉の商店街では、多くの生徒が友達と写真を撮ったり面白い物をしたりと、とても賑やかでした。

三日目はバスで香川へ移動中、疲れが溜まったのか多くの生徒が寝ていたことが印象的でした。中野うどん学校では、歌ったり踊ったりしながら楽しくうどんを作りました。

想像もしなかったほどパワフルな時間でした。

溜まったのか多くの生徒が寝ていたことが印象的でした。中野うどん学校では、歌ったり踊ったりしながら楽しくうどんを作りました。想像もしなかったほどパワフルな時間でした。



雨予報の心配がありましたが、私達が金比羅山を登る頃には天候に恵まれ、全員が七八五段の石段を登り切り、金比羅宮で参拝することができました。下りではお土産を買ったりアイスを食べたりして、修学旅行最後の思い出作りの時間は笑顔が溢れていました。

修学旅行で学んだことや思い出

二年五組 岡田 洗

今回の修学旅行でたくさんのお話を学びました。特に広島市の原爆資料館では、

自分がまだ知らなかった衝撃的な写真や物などがたくさんありました。この平和学習で、「若い私たちがこの事実をこれ

から先も語り継いでいかなければならない」、「この広島で起こったことを絶対に無駄にはしてはいけない」と思いました。

あの日、広島で起こったことを決して忘れてはならないと、改めて感じることが

できました。

宮島や道後温泉の自由散策では、新たな友だちもでき、親しい友だちともさらに親交が深まりました。二日目の分散学習では、投げ釣りとジューズのラベル作りをしました。どちらも普段することのない貴重な体験ができました。

最終日は、うどん作りと金比羅宮に参拝しました。うどん作りは、自分だけのうどんを作ったり、友だちと音楽に合わせてうどんの生地を作ったりしました。

金比羅宮では、石段七八五段を登りました。すごく大変でしたが、登り切ったときの達成感は気持ちよく、景色はともきれいでした。

この三日間、とても充実し、どの経験も忘れられない心に残る思い出となりました。

金比羅宮では、石段七八五段を登りました。すごく大変でしたが、登り切ったときの達成感は気持ちよく、景色はともきれいでした。

この三日間、とても充実し、どの経験も忘れられない心に残る思い出となりました。

金比羅宮では、石段七八五段を登りました。すごく大変でしたが、登り切ったときの達成感は気持ちよく、景色はともきれいでした。

この三日間、とても充実し、どの経験も忘れられない心に残る思い出となりました。

令和元年度 部活動試合結果

(4月 愛知県高校総体知多支部予選～5月)

陸上競技 男子	学校対抗 総合 3位、トラックの部 2位、フィールドの部 5位 1位 100m 伊藤、400mリレー 中園・高須・富田・伊藤 2位 5000m競歩 岩倉 3位 800m 村山、5000m 石森、110mハードル 伊藤、400mハードル 大工 5000m競歩 平野、走幅跳 中園、走高跳 野口 4位 100m 中園、1600mリレー 伊藤・村山・高瀬・中園 5位 200m 青井、110mハードル 野口、円盤投 高橋、やり投 高橋 6位 100m 原田、ハンマー投 高橋	全て 県大会出場
	2位 伊藤(8種競技 4791点) 100m, 200m, 800m, 5000m, 110mハードル, 400mハードル, 5000m競歩 400mリレー, 1600mリレー, 走幅跳, 走高跳, 円盤投, やり投 (以上予選敗退)	東海大会出場 県大会
女子	学校対抗 総合 6位、トラックの部 4位、フィールドの部 6位 1位 100m 西、200m 西、400mリレー 中原・大塚紗・福地・西 3位 やり投 正木 4位 ハンマー投 正木 5位 100m 福地、走幅跳 福地 6位 走高跳 大塚伊、三段跳 猪又	全て 県大会出場
	準決勝進出 100m 西 100m, 200m, 400mリレー, 走幅跳, 走高跳, 三段跳, やり投 (以上予選敗退)	県大会
柔道 女子	個人 荒尾 個人 荒尾(1回戦敗退)	県大会
バスケットボール 男子	1回戦 ○137-19 内海、2回戦 ○87-56 半田東 リーグ戦① ○103-76 東浦、② ○99-74 横須賀、③ ●75-79 常滑 (準優勝)	県大会出場 県大会
	1回戦 ●82-86 愛工大名電	
女子	1回戦 ○83-59 東浦、○79-69 知多翔洋 決勝リーグ ●44-48 東海商、●61-88 常滑、●56-64 大府 (4位)	
バレーボール 男子	1回戦 ○2-0 大府 決勝リーグ ○2-0 東海南、○2-1 半田、○2-1 半田工 (優勝)	県大会出場 県大会
	1回戦 ○2-0 東郷、2回戦 ●0-2 刈谷	
女子	1回戦 ●0-2 半田商	
ソフトテニス 男子	団体 予選リーグ ○3-0 半田農、○2-1 半田商、○2-1 半田東 決勝リーグ ○2-1 横須賀、●1-2 大府、●0-3 半田、○2-1 日福大附(第4位) 個人 ダブルス 伊藤・岡崎ペア(ベスト16) 加藤・小栗ペア、壽賀・安井ペア(ベスト32) シングルス 岡崎(第3位)、伊藤(ベスト8)	
	団体 1回戦 ○2-1 大府、2回戦 ●1-2 常滑、3回戦 ○2-1 東浦 決勝リーグ 1回戦 ●1-2 半田東、●1-2 半田商、●1-2 横須賀、○2-1 半田(第6位) 個人 ダブルス 野村・福田ペア(ベスト16) 荒川・笹田ペア(ベスト32) <愛知県高校春季シングルス大会 知多支部予選会> 第2位 福田 予選リーグ敗退 福田	県大会出場 県大会
野球	<第127回全尾張高校野球選手権 知多地区大会> Bブロック 1回戦 ○3-0 半田農 2回戦 ●10-3 東浦	
卓球 男子	団体 1回戦 ○3-1 半田農、2回戦 ●0-3 半田 個人 ダブルス 3回戦 久永・吉田組 2回戦 西口・長谷川組、工藤・岸本組、山村・武田組、大武・小川組 シングルス 3回戦 久永、小川 2回戦 西口、吉田、鈴木、長谷川	
	団体 1回戦 ●1-3 横須賀 個人 ダブルス 3回戦 山田・近藤組 シングルス 山田(ベスト32) 2回戦 坂内、近藤	
女子		

弓道	男子 女子	団体 予選敗退 個人 予選敗退	個人 予選敗退 個人 予選敗退	
剣道	男子 女子	個人 内田、深谷 (初戦敗退)	個人 高橋、今塚 (初戦敗退)	
バドミントン	男子	団体 ●0-3 日進西 個人 ダブルス 久保田・松尾組 (ベスト32) 田中・山岸組、花井・今給黎組、磯村・久米組、中川・長竹組 (ベスト64) シングルス 久保田 (ベスト16) 松尾 (ベスト64) シングルス 久保田 (2回戦進出 県ベスト32)		県大会出場 県大会
	女子	団体 2回戦 ●1-3 中京大中京		
ハンドボール	男子 女子	1回戦 ●20-29 半田 1回戦 ○29-2 東浦、2回戦 ●10-16 半田東		
サッカー		2回戦 ○2-1 半田工 決勝リーグ 1-0 東海南、1-0 常滑、1-0 横須賀 (優勝) 1回戦 ○5-2 愛知朝鮮、2回戦 ●1-2 日福大附 (県ベスト32)		県大会出場 県大会



令和元年度

前期生徒会役員紹介

今年度の前期生徒会のメンバーには、昨年度の後期に生徒会に所属していた人が三人もいるので、仕事に慣れている人が多く、円滑に活動ができると思います。それに加え、新しく参入したメンバーも非常に手際が良く、頼りになる人たちです。そのようなメンバー六人で、学校をより良くできるように、新しい活動を増やしていきたいと思っています。

二年二組 長瀬 椋哉

二年四組 外山 暖花

二年四組 近藤 弥生

二年五組 俣野 晶

二年二組 塩谷 亜優

二年一組 加々美 薫



三十四回生の進路状況と進路行事について 進路指導部

三十四回生は、大学・短大への進学が百六十六名、専門学校への進学が四十二名、就職者が五名、進学準備者などが十四名となりました。その中で、国公立大学・短期大学には十二名合格しました。愛知県内では愛知教育大学に一名合格、東海地区を中心とした地域では、信州大学、滋賀大学、静岡文化芸術大学、公立諏訪東京理科大学、滋賀県立大学、三重短期大学に一名ずつ合格しました。他にも、山口大学に二名、北海道の北見工業大学や岡山県の新見公立大学、石川県立大学に一名ずつ合格するなど、愛知県から離れた地域の国公立大学も合格者を出すことができました。生徒一人ひとりが高い進路目標を立て、最後まで粘り強く入試に挑み、その努力が結果として表れました。

五月十六日(木)に、国公立大学説明会を開催しました。講師に鳥取大学入学センター准教授・山田貴光様をお迎えし、「地方国公立大学の魅力」をテーマにお話をいただきました。多くの保護者の方にご参加いただき、感謝しております。

愛知県内の主要私立大学については、南山大学に五名、愛知大学に十一名、中京大学に十一名、名城大学に六名、愛知学院大学に三十三名、名古屋学院大学に三十五名、至学館大学に五名合格しました。私立大学についても、二月末から三月に行われる中期試験や後期試験に粘り強く挑み、第一志望の大学の合格を勝ち取った生徒がいました。また、短期大学は十九名合格しました。

六月五日(水)には、一年生向けに学部学科説明会を開催し、大学の先生方をお招きし、「大学ではどんなことが学べるか」についてお話をいただきました。六月二十八日(金)には、二年生向けに出前授業を開催し、実際の大学の授業を体験できる時間としました。地元国公立大学だけでなく、山形大学や信州大学、下関市立大学など愛知県外の国公立大学からも先生方に来ていただきました。

進路指導部では、生徒の進路実現の一助として、様々な行事を企画、運営して

います。五月十六日(木)に、国公立大学説明会を開催しました。講師に鳥取大学入学センター准教授・山田貴光様をお迎えし、「地方国公立大学の魅力」をテーマにお話をいただきました。多くの保護者の方にご参加いただき、感謝しております。

平成31年度 転入・転出者紹介

【転入】

教諭	持永 理恵 (家庭)	新城高等学校
	武田 優 (数学)	瀬戸高等学校
	古久根 圭 (国語)	東海南高等学校
	中澤 徹 (数学)	新任
	伊藤 幹弥 (英語)	新任
再任用教諭	竹内 康視 (地歴)	継続
	河野 清一 (英語)	継続
	中山 史信 (数学)	継続
期限付教諭	鈴木裕一郎 (理科)	継続
期限付講師	戸谷 保之 (数学)	岩倉総合高等学校
臨時的任用講師	青島 加苗 (理科)	美和高等学校
任期付任用教諭	杉浦 未妃 (保体)	本校臨任より
任期付任用講師	荒木 優哉 (英語)	新規
期限付実習助手	岩本 佳奈	継続
主任	仁藤 真梨	刈谷高等学校
用務業務員	戸田 真治	継続
	山本 大蔵	新規

(一昨年度まで半田東高等学校)

【NESA】 ジョン・クアム

【転出】

教諭	塩澤 光 (国語)	阿久比高等学校 (教頭)
	青木亮一郎 (数学)	常滑高等学校
	福田 靖弘 (数学)	横須賀高等学校
再任用教諭	柴田 正憲 (国語)	退職、非常勤講師 (大府東、東海商業)
	高岡 宣之 (数学)	半田高等学校
期限付教諭	藤原 陽子 (国語)	春日井高等特別支援学校
	稲垣あすか (家庭)	五条高等学校
臨時的教諭	杉浦 未妃 (保体)	任期付任用教諭、非常勤講師 (大府東)
任期付任用教諭	土田あゆみ (英語)	退職、非常勤講師 (大府東)
主事	深谷なつき	保健医療局医療課こころの健康推進室
用務業務員	三城 賀子	半田東高等学校

【非常勤講師】

転出	酒井杏実 (地歴)	山本ひろみ (数学)	岩越正文 (理科)
	土橋伸一 (保体)	成田信行 (英語)	倉田正之 (英語)
	鈴木由利子 (英語)	林 由加利 (音楽)	
継続	森 英輔 (数学)	福岡紀杏 (英語)	古橋和秋 (情報)
	井上賢志朗 (情報)	中條直人 (美術)	
新規	柴田正憲 (国語)	布野幹夫 (地歴)	神野秀雄 (理科)
	土田あゆみ (英語)	杉浦未妃 (保体)	栗田京子 (音楽)